

Hydrogen water ameliorates the severity of atopic dermatitis-like lesions and decreases interleukin-1 β , interleukin-33, and mast cell infiltration in Nc/Nga mice

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2017-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 加治佐, 卓也 メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001963

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1794 号

Hydrogen water ameliorates the severity of atopic dermatitis-like lesions and decreases interleukin-1 β , interleukin-33, and mast cell infiltration in Nc/Nga mice

(水素水は Nc/Nga マウスのアトピー性皮膚炎様病変を改善させ、IL-1 β 、IL-33 と肥満細胞の浸潤を減少させる)

加治佐 卓也 (かじさ たくや)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、NC/Nga (アトピー性皮膚炎発症) マウスにおける軽度のアトピー性皮膚炎 (AD) 様病変において重症度指数が減少した観点から水素水 (HW) の治療効果を実証する最初の報告である点で意義ある論文である。本研究において、HW は、IL-33 および IL-1 β の発現を抑制し、肥満細胞の浸潤を減少させることで、AD 様病変の重症度を改善させた。これまでの先行研究において、Yoon らが NC/Nga マウスについての研究を行った結果では、皮膚重症度指標には有意な改善は見られなかったが、Yoon らは皮膚重症度 1 点程度のマウスを用いたのに対して、本論文では皮膚重症度 3～5 点と軽度の皮膚炎を有するマウスを用いたために差異が生じていると考えられる。

IL-33 は活性化された肥満細胞によって発現されるが、HW 群における IL-33 および IL-1 β レベルの低下は、病理組織学的に肥満細胞の浸潤が減少したという結果を裏付けるものである。これらを皮膚病変より直接病理組織学的に検討し、証明しているという点が論文の意義であると考ええる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。